

ハーモニー

R5. 11. 2(木) No.15 小柳弘志

11月になりました

10月10日(火)から後期が始まって、今日で24日が経ちました。文化発表会、玉名荒尾中体連駅伝競走大会、1年「合同道徳：自分を語る、先につながる絆」実践授業、2年「親の学び」次世代編実践授業、3年「性に関する指導」実践授業、と学びを深め心身共に成長しています。昨日から1月になりましたので11月の主な行事を紹介します。

1日(水)：3年二者面談、3年アルバム用写真撮影

2日(木)：3年二者面談、シェイクアウト訓練(防災)、2年総学(修学旅行取組)

3日(金)：文化の日(祝日)

6日(月)：後期中間テスト、3年二者面談、3年総学(入試説明)

7日(火)：後期中間テスト、3年二者面談、生徒集会、県駅伝選手推戴式

8日(水)：玉名荒尾音楽会(3年3組出場)、1年市立図書館での学習①、フッ化物洗口

9日(木)：2年総学(修学旅行取組)、専門委員会、スクールカウンセラー来校日

10日(金)：県中体連駅伝競走大会、1年市立図書館での学習②

13日(月)：授業研究会、1年市立図書館での学習③

14日(火)：げんチャレ、1年市立図書館での学習④

15日(水)：11月18日の振替休業日(お休み)

16日(木)：人権学習の授業研究会

18日(土)：授業参観、3年進路説明会、あらお教育の日

20日(月)：1年市立図書館での学習⑤

21日(火)：生徒会役員選挙

22日(水)：心のアンケート実施、フッ化物洗口

23日(木)：勤労感謝の日(祝日)

27日(月)：1. 2年教育相談①、3年三者面談①

28日(火)：1. 2年教育相談②、3年三者面談②

29日(水)：1. 2年教育相談③、3年三者面談③、フッ化物洗口

30日(木)：1. 2年教育相談④、3年三者面談④、スクールカウンセラー来校日



参観者からのアドバイス

10月31日(火)の午前中、荒尾市教育委員会の学校訪問がありました。私たちの授業や学校での生徒の様子を見てアドバイスをされます。下に挙げるように皆さんを大変褒められました。

①気持ちのよい挨拶と会釈、授業中の凜としたまなざしを感じました。

②自分たちでルールを決め守りながら楽しい学校をつくりあげているように感じます。

③授業中、発表後の自然な拍手など、発言を受け入れる雰囲気がありました。

最後に「その日の授業の復習を毎日行う事と、復習にタブレットを活用する事」が定着するとともに学力が伸びるとアドバイスを頂きました。

神童を育てた「7つの言葉」

毎週日曜日午後9時からTBS日曜劇場を見るのが習慣になっています。

最近では話題となった「VIVANT」。そして、今放送されている「下克上球児」を見て、日曜の夜に元気をもらって、月曜から学校で働いています。来年1月期から放送予定なのは、「さよならマエストロ～父と私のアパッシオナート～」です。音楽に関するドラマで、俳優の西島秀俊さんと芦田愛菜さんが父娘役を務めるそうです。どんなハーモニーが響くのか今から楽しみにしています。

ところで、芦田愛菜さんは現在19歳です。慶応大学法学部政治学科に進学して芸能活動を続けていますが、子役の頃から才能を発揮されましたので、私には印象深い芸能人の1人です。

昨年の5月に紹介されたニュースに子育て、子育てに関する内容がありました。子や孫を持つ者として、また教育に携わる者として「なるほど!」と思いましたので、一部要約をして紹介します。

- ・芦田さんが7歳のころに情報番組で親の教育方針を特集した。そのときに紹介されたのが、当時お母様が彼女に徹底して教え込んでいた、“7つの言葉”。

『おはよう』
『さようなら』
『ありがとう』
『ごめんなさい』
『わかりません』
『お願いします』
『知りません』

この7つをしっかりと言えるような子になってほしいとの親の願いがあったといいます。他にも、

『子どもの「なんで?」に徹底して付き合う』
『子どもの興味あることにとことん本気で向き合い応援する』

といった姿勢を崩さない。

- ・中学受験のときは、それまでの仕事をセーブし、塾の夏期講習でみっちり基礎から叩き込んだ。そのころは1日に12時間も勉強に費やしていたとか。すごい集中力です。お母様からよく『時間を有効活用するように』と言われていたといいますが、ここまで集中力を切らさずに頑張れる小学生はなかなかいないと思います。芸能活動と受験勉強を両立させていました。

私も真似できる事はやってみようと思い、実践しています。

表の11月の行事予定にも記載したように、来週から全学年、後期中間テストが始まります。学校では学習委員会の呼び掛けによる放課後の「学習会」も行われています。

自主的に参加する人も多くいます。自分で考えて実践する人はいつか成果が上がります。

「神童」とまわりから呼ばれなくても、自分の幸せをつかむ近道だと思います。

